

第二次貝塚新生プランによる効果額

(単位:千円)

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	計	計(百万円)
<b>(1) 制度や手法の検討・見直し</b>							
<b>① 民間活力の導入やIT化の推進</b>							
電話交換業務委託	5,208	5,349	5,675	5,815	5,762	27,809	28
<b>② 職員配置の最適化</b>							
<b>③ 嘱託員制度の検討</b>							
<b>④ 既存施設の統廃合</b>							
庁舎等市有施設の複合化及び幼稚園の廃園・統合	-	511	7,831	698	3,334	12,374	12
<b>⑤ 効果的な資金活用</b>							
水道事業への返還金の繰り延べ	99,853	99,853	99,854	99,854	99,854	499,268	499
<b>制度や手法の検討・見直し合計</b>	<b>105,061</b>	<b>105,713</b>	<b>113,360</b>	<b>106,367</b>	<b>108,950</b>	<b>539,451</b>	<b>539</b>
<b>(2) 歳入確保策</b>							
<b>① 税収の拡大と確実な徴収</b>							
徴収体制整備による市税確保	65,130	46,044	78,856	111,573	0	301,603	302
<b>② 受益者負担金の見直し</b>							
留守家庭児童会負担金改定 ごみ処理手数料の改定 下水道使用料見直し他	14,462	31,982	118,671	160,858	163,424	489,397	489
<b>③ 市有資産の有効活用</b>							
施設の利用促進による使用料収入の拡大 遊休地の活用、売却	73,750	5,320	2,356,135	7,266	7,693	2,450,164	2,450
<b>④ 新たな歳入の確保</b>							
広告料収入等の拡大他	983	1,376	1,842	2,391	2,415	9,007	9
<b>⑤ ふるさと納税(かいづかふるさと応援寄附)の拡大</b>							
かいづかふるさと応援寄附の拡大	64,292	44,843	135,781	370,508	75,316	690,740	691
<b>歳入確保策合計</b>	<b>218,617</b>	<b>129,565</b>	<b>2,691,285</b>	<b>652,596</b>	<b>248,848</b>	<b>3,940,911</b>	<b>3,941</b>
<b>(3) 歳出抑制策</b>							
<b>① 職員給与や定数の適正化</b>							
特別職報酬・退職手当のカット 人件費の抑制	3,273	76,962	66,009	60,068	59,036	265,348	265
<b>② 効果の検証による事務事業の見直し</b>							
下水道使用料金徴収委託料の減 休日急患診療所(応急・障害者歯科)の見直し	8,788	8,936	9,204	12,433	13,915	53,276	53
<b>③ 市有施設の維持管理費用の抑制</b>							
指定管理の見直しによる縮減他	7,610	4,886	7,243	223	203	20,165	20
<b>④ 入札契約手続きの簡素化などによる経費の節減</b>							
入札関連経費削減	-	-	156	0	156	312	0
<b>⑤ 補助金の見直し</b>							
私立幼稚園園児補助金の見直し プレミアム商品券事業補助金の見直し 商店街地域活性化事業補助金の見直し	-	-	3,779	14,716	5,729	24,224	24
<b>⑥ 電算システムの経費の抑制</b>							
電算システムクラウド化による維持管理費用の見直し	-	0	0	2,723	15,510	18,233	18
<b>⑦ その他</b>							
<b>歳出抑制策合計</b>	<b>19,671</b>	<b>90,784</b>	<b>86,391</b>	<b>90,163</b>	<b>94,549</b>	<b>381,558</b>	<b>382</b>
<b>合計額</b>	<b>343,349</b>	<b>326,062</b>	<b>2,891,036</b>	<b>849,126</b>	<b>452,347</b>	<b>4,861,920</b>	<b>4,862</b>
目標効果額15億円に対する過不足額						3,361,920	

制度研究

実施項目	内容
(1) ① 民間活力の導入やIT化の推進	
コンビニ交付導入による窓口業務見直し	プラン期間中に効果額は発生しないが、浜手・山手地区サービスコーナーについては、令和3年3月廃止。